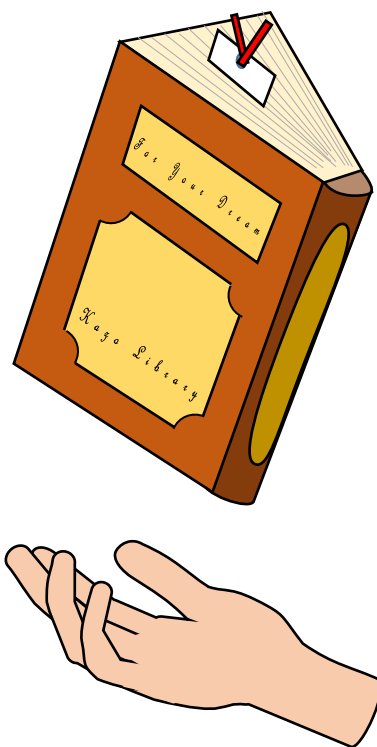


図書館おすすめの本

～ 中学生向け～



加須市立図書館

自分を支える言葉を見つけよう

中学生になって、毎日を楽しんでいるだろうか。気持ちをうまく言葉にできず、もやもやする日もあるだろう。友達とぶつかって無性にイライラすることもあるかもしれない。

そんな時は、本を手にとればいい。「そう、これが言いたかったんだ」という言葉に出会えるだろう。本を開けば、主人公たちが、自分と同じことで笑ったり泣いたり、生き生きと躍動している。主人公たちのセリフに心震えることもある。本には、心を支える言葉が詰まっている。

君の未来がどこまでも広がっているのと同じように、本の世界も無限に広がっている。図書館で、たくさんの本が待っている。図書館には、君にぴったりの本がきっとある。

君の手に 1 冊の本を。

加須市立図書館

このブックリストの使い方

このリストでは、加須^そ市立図書館が所蔵する、おすすめの４５冊の本を紹介^{しょうかい}しています。題名や作者、本の内容などをのせています。

- 巻末にある索引のページは、題名や作者を５０音順で並べてあります。

目次

自分を支える言葉を見つけよう	1
このブックリストの使い方	2
目次	3
【ノンフィクション】	
人間はだまされる	6
14 ^{さい} 歳の君へ	6
君たちはどう生きるか	6
キング牧師のカズヨイことば	7
ロケットボーイズ	7
こども六法	7
性の多様性ってなんだろう？	8
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	8
センス・オブ・ワンダー	8
言葉はなぜ生まれたのか	9
中高生のための「かたづけ」の本	9
農業者という生き方	9
いのちの食べかた	10
あるかしら書店	10
<銀の匙 ^{さじ} >の国語授業	10
【日本の小説・エッセイ】	
学校へ行けなかった私が「あの花」「ここさけ」 を書くまで	12
RDG	12
あと少し、もう少し	12
一瞬 ^{しゅん} の風になれ	13
おきて 掟上今日子の備忘録	13
かがみの孤城 ^こ	13
カラフル	14
精霊 ^{れい} の守り人	14
天山の巫女 ^{みこ} ソニン	14

図書館戦争		15
西の魔女が死んだ		15
ねらわれた星		15
バッテリー		16
ビブリア古書堂の事件手帖		16
夜のピクニック		16
【海外の小説・絵本】		
三国志		18
アルジャーノンに花束を		18
ギヴァー		18
ゲド戦記		19
ダレン・シャン		19
チェンジ!		19
秘密の花園		20
不思議の国のアリス		20
ホビットの冒険		20
ワンダー		21
モモ		21
地底旅行		21
星の王子さま		22
生きる		22
急行「北極号」		22
【こちらどうぞ】		23
【SDGsをまなぶ】		23
【本をえらぶ】		24
【ビブリオバトルをやってみよう】		24
書名索引		25
人名索引		26

【ノンフィクション】

人間はだまされる

三浦 準司／著 理論社



間違^{ちが}った知識は、無知より危険であると言われています。なぜフェイクニュースが拡散してしまうのでしょうか？新聞、テレビ、インターネット、SNS、現代にはたくさんの情報源がありますが、発信者の巧みな表現や受け手の感情によって、真実は簡単にゆがめられてしまいます。

ジャーナリストの著者が、報道の裏側^{せま}に迫った本です。

14歳の君へ

池田 晶子／著 毎日新聞出版



哲学者である著者が「本当の友達をつくるためにはどうしたら良いか」や「個性と呼ばれる自分らしさはどこにあるのか」といった、中学生の今考えておきたい友愛・個性・幸福・人生といった16テーマについて書いています。

エッセイのようなわかりやすい文章なので、目次から気になるテーマを読むだけでも人生の役に立つ本です。

君たちはどう生きるか

吉野 源三郎／著 マガジンハウス

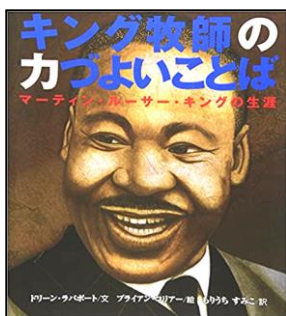


コペル君こと本田潤^{じゅん}一は15歳。ある日上級生から殴^{なぐ}られた親友を助けることができなかったコペル君は、自分の不甲斐^{ふが}なさや友人への負い目から学校を休んでしまいます。悩^{なや}んだ末にコペル君がとった行動とは…。

コペル君の身の回りや学校で起きた出来事を通して、多角的に物事を見ることの大切さや人間の生き方について書かれています。

キング牧師の力づよいことば

ドリーン・ラパポート／文 ブライアン・コリアー／絵
もりうち すみこ／訳 国土社



暗い気持ちになった時、マーティンをなぐさめ、はげましてくれたのは、母親の言葉や、牧師である父が語る聖書の言葉でした。

自分も人々を勇気づける言葉を語ろうと牧師になったマーティンは、愛こそがあらゆる問題を解決するたった一つのカギなのだと呼びかけます。

黒人差別に立ち向かったキング牧師の生涯と言葉を描いた絵本です。

ロケットボーイズ 上・下

ホーマー・ヒッカム・ジュニア／著 武者 圭子／訳 草思社



1957年、ソ連の人工衛星打ち上げに刺激を受けたアメリカの高校生が、ロケット作りに挑戦しました。

田舎町から広い世界へ羽ばたきたいという少年たちの夢。ロケット作りに没頭する少年たちに、いつしか町の人々も協力し始めます。

「ロケットボーイズ」と呼ばれ、のちに NASA の技術者となった著者の自伝です。

こども六法

山崎 聡一郎／著 弘文堂



「法律」と聞くと多くの人は難しいイメージを持っていると思います。本書では、少年の保護更生のための「少年法」や、いじめから子どもを守るための「いじめ防止対策推進法」など、中学生に特に関わりのある6つの法律を解説しています。

色々な法律を知っていると、いざという時に強い味方になりますよ！

性の多様性ってなんだろう？

わたなべ すけ ぼん
渡辺 大輔／著 平凡社



「L G B T Q」という言葉を知っていますか？
本書では、性に関する様々な事柄を、中学生との対話形式で分かりやすく説明しています。

当事者の恋愛や職場における経験談、性についての相談窓口などの情報も掲載されており、多様な性を学ぶ入門書として最適です。

「普通」や「自分らしさ」などについて考えさせられる1冊です。

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー ブレイディみかこ／著 新潮社



日本人の母とアイルランド人の父を持つ「僕」が入学した地元の中学校は、いじめや差別、喧嘩はあたりまえの世界だったのです。次から次へと経験したことの無い問題が「僕」の前に立ちはだかる中で、「僕」が考え、悩み、感じたこととは。

人種や格差が入り混じったイギリスの中学校に通う「僕」と友人達の日常を描いたノンフィクションです。

センス・オブ・ワンダー

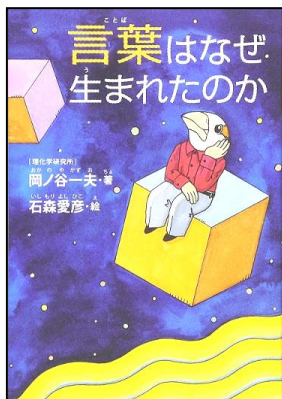
レイチェル・カーソン／著 上遠 恵子／訳 新潮社



海洋生物学者の著者が、親戚のロジャーと一緒に雨の夜の海や雨の日の森へ出かけたり、満月の夜に月をながめたり…。さまざまな動植物に出会う自然の中で感じる、美しさや不思議な感覚、新たな発見の喜びなどが、穏やかな文章でつづられています。

身近な自然の中に出かけて木々や空をながめ、ゆったりと自然の神秘を感じながら過ごしてみませんか。

言葉はなぜ生まれたのか おか岡ノ谷 一夫／著 げい文藝春秋



人間以外にも、言葉を使う動物がいます。例えば、デグーというネズミの鳴き声には「意味」が、ジュウシマツという鳥の歌には「文法」があります。

こうした事実から、人間の言葉はなぜ生まれたのか、興味深い仮説を立てることができます。

実際に行われている研究が紹介されているので、科学に興味のある人におすすめの本です。

中高生のための「かたづけ」の本 すぎ杉田 明子・佐藤 ごう剛史／著 岩波書店



「かたづけって面倒！何から始めればいいの？」という人におすすめ。

いきなり物を捨てるのではなく、

【出す】→【分ける】→【選ぶ】→【収める】
の4段階を練習してかたづけ力をつけましょう。

かたづけを通して、思い通りに時間や空間を作り出す力や、大切なものを選ぶ力もアップすれば、将来の夢をかなえる役に立ちますよ！

農業者という生き方 ふじい藤井 久子／著 ペリかん社



日本の農業技術は、生産性の高さや品質の良さで世界から高く評価され注目されています。本書では、米や野菜づくりなどで農業の発展に貢献した人達が、優れた農産物を育てるためにどのように研究し、努力を重ね、実践してきたかが紹介されています。

農業にあまり関心がない人にもぜひ読んでほしい1冊です。

いのちの食べかた

森 達也^や／著 理論社



みなさんが食べている肉は、パックに入れられてスーパーに並んでいます。

でも、牧場にいる牛や飼育小屋にいる豚^{ぶた}や鶏^{にわとり}が「お肉」になるまでの間には、その動物を殺して解体する工程が必要になります。

そんな知っているようで知らない食べ物と命の大切さや肉と日本の関係の歴史まで、わかりやすく書かれています。

あるかしら書店

ヨシタケ シンスケ／著 ポプラ社

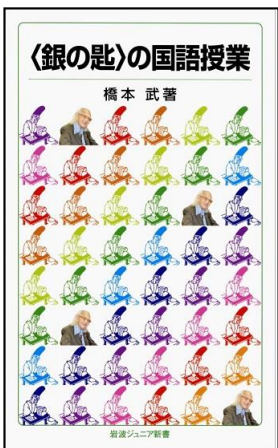


「あるかしら書店」は、「本にまつわる本」の専門店。店のおじさんにたずねると、探している本を出してくれます。月明りの下だけで読める『月光本』、二人で一緒に読まない^{しよ}と内容がわからない『2人で読む本』。

本だけではなく、『お墓の中の本棚^{だな}』や『水中図書館^{しょうかい}』なども紹介^ふされていて、普通ではありえない奇想天外な読書が楽しめるかも。

<銀の匙>の国語授業

橋本 武／著 岩波書店



「銀の匙^{さじ}」は大正時代に書かれた中勘助^{かん}の自伝小説です。中学校の国語教師である著者は、生徒の心に残る授業をしたいとの思いから、この「銀の匙^{さじ}」を教材に使った授業を生涯^がにわたって続けていきます。作品の内容に触れながらもどんどん横道に逸れていくのが印象的です。

一つの作品から様々なことを学ぶ授業を、本書を通して体験してみてください。

【日本の小説・エッセイ】

学校へ行けなかった私が「あの花」「ここさけ」を書くまで おか 磨里／著 文藝春秋



著者は、大ヒットアニメ「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」「心が叫びたがってるんだ。」の脚本家です。小学校高学年から不登校だった著者が、家から外へ一歩踏み出し、アニメの脚本家として有名になるまでの半生が綴られています。

悩み事がある時や、心が疲れた時に生きる勇気を与えてくれる1冊です。

RDG(全6巻)

おぎ 萩原 規子／著 KADOKAWA



神社で暮らす鈴原泉水子は、自分に不思議な力があることに気づきます。実は「姫神」が乗り移る家系の、霊力が強い希少な存在だったのです。

「姫神」の未来を見ることが出来る能力を利用しようと、不穏な勢力が泉水子に迫ります。彼女は自分の運命と向き合うため、「鳳城学園」に入学します。そこは、霊的な力をもつ生徒が集まる学園で、泉水子の力も引き出されていきます。

あと少し、もう少し

せ お 瀬尾 まいこ／著 新潮社



梶井は、陸上部部長。毎年行われる中学校駅伝は、学校毎に足の速い選手を集めて競う大きな大会です。しかし、陸上部顧問の満田先生が異動してしまい、新たな顧問は陸上も駅伝も初めての美術教師に…。

そこで、梶井は自力で駅伝のメンバーを集めます。メンバーそれぞれが、様々な気持ちや事情を抱えながら一緒に練習を重ねて、駅伝本番を走り抜けます。

しゅん
一瞬の風になれ(全3巻) さとう 多佳子／著 講談社



変わり者の天才スプリンター・連と、サッカーから転向した新二。走る魅力に取りつかれた新二は、いつか連の背中に追いつきたいと決意します。ユニークな顧問のもと、部の仲間とともに毎日の練習や地獄の合宿を経て徐々に力をつけていきます。そして初めての試合を迎えますが…。

連と新二が風のように駆け抜ける姿が印象的な部活小説です。

おきて
掟上今日子の備忘録 お 西尾 維新／著 講談社



掟上今日子は、眠るとそれまでの記憶を失う忘却探偵。彼女は事件の手がかりを忘れてしまう前に解決する「最速」の探偵でもあります。一方で語り手の隠館厄介は、事件が起きると真っ先に犯人だと疑われてしまう冤罪体質の青年。彼からの依頼で今日子は様々な事件を解決していきます。

風変わりな探偵が活躍するロマンティックミステリー小説です。

かがみの孤城 こ 辻村 深月／著 ポプラ社

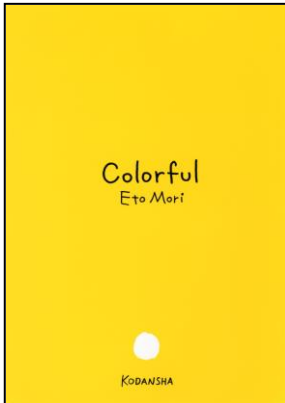


中学校でのいじめが原因で家に引きこもっていたところは、ある日かがみの中へ引き込まれオカミさまと出会います。そこでこころは、かくされた鍵を探した者は願いを叶えてやると聞かされます。同年代の6名と探すことになったのですが彼らにはある共通点が…。

現実世界で生きづらさを感じた7人がかがみの世界で心を開くことができるのでしょうか。

カラフル

森 絵都／著 講談社

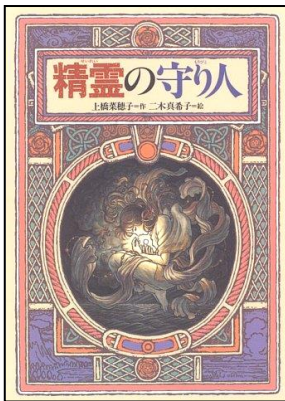


「抽選にあたりました！」死んだ「ぼく」の魂を妙な天使がこう言って引き止めました。あやまちを犯した魂に、ある修行をこなせば生まれ変わるチャンスをくれるということです。その「修行」とは現世の「小林真」という少年の体をかりて生活し生前の罪を思い出すことでした。

現世で「ホームステイ」を始めた「ぼく」が生前に犯したあやまちとは。

精霊の守り人

上橋 菜穂子／著 偕成社



悪しき精霊の卵をその身に宿したため、実の父である皇帝から命を狙われることになった第二皇子チャグム。その追手のみならず、卵を狙う魔物からも皇子を護衛せねばならなくなった女用心棒バルサは、先住民ヤクーのまじない師を探して都を後にします。

しかし、ヤクーの言い伝えによれば、精霊の卵は守らねばならないもので…。

天山の巫女ソニン(全5巻) 菅野 雪虫／作 講談社



沙維の国にある天山には巫女たちが暮らしています。半人前の巫女ソニンは、12歳の時に大巫女から才能がないと言われ、里に帰されてしまいます。その後ソニンは、口のきけない王子の言葉を聞く力があったことから、侍女として王宮で仕えることになりますが…。

中世の朝鮮半島によく似た国が舞台の異世界ファンタジーです。

図書館戦争

有川 浩^{ひろ}／著 KADOKAWA



公序良俗^{ぞく}を乱す表現を取り締まる「メディア良化法」。その法律を盾に、良化特務機関は行き過ぎた検閲^{えつ}を行っていました。そんな検閲行為から、武力をもって本を守る「図書隊」に入隊した笠原郁^{かさいく}。

彼女は、自由な読書を守ろうとする熱い思いを胸に、時に、命を落としかねない危険な任務に耐え、隊員として成長していきます。

西の魔女が死んだ

梨木 香歩^{なし か}／著 新潮文庫

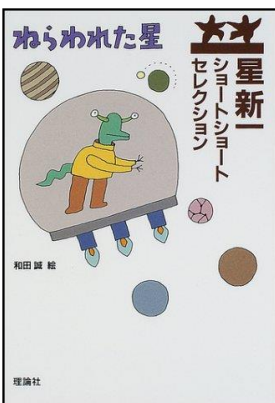


中学校に進学して学校に行かなくなったまは、大好きなおばあちゃんのもとで暮らし、魔女になるための修行を受けることになりました。

心を穏やかに規則正しい生活をする「魔女の修行」で一番大切なことは、「何でも自分で決めること」と「その決めたことはやり遂げること」でした。それは簡単そうに見えて、実はとても難しいことでした。

ねらわれた星

星 新一^{あとし}／作 理論社



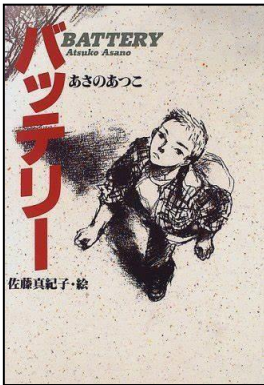
ある村で、小さな社が流された跡に直径1メートルほどの穴が見つかりました。

真っ暗で、音も反響^{きょう}せず、底知れない不思議な深い穴に、人々は要らないものをどんどん捨てていきますが…。

最後まで読んで「そういうことだったのか！」と言いたくなるような、ショートショートと呼ばれるとても短い小説の世界が楽しめます。

バッテリー(全6巻)

あさの あつこ／作 教育画劇



「おれの球はだれにも打たれない。」絶対的自信を持つ天才ピッチャーの巧^{たくみ}。中学入学目前、巧はキャッチャーの豪^{ごう}と出会い、バッテリーを組むことになります。

自信家の巧^{たくみ}は、部活で監督^{かんとく}に反抗^{こう}し、うとまれます。苛立つ巧^{たくみ}ですが、豪^{ごう}や元監督^{かんとく}の祖父と過ごすなかで野球に対する心境に変化が起きます。しかし、ある日、部で事件が起きてしまい…。

ビブリア古書堂の事件手帖^{ちよう}

三上 延／著

KADOKAWA／メディアワークス文庫



若い女性が店主をつとめる古本屋、ビブリア古書堂。店主は接客もままならないほどの極度の人見知りですが、古書の事となるとその性格は一変し、きびきびとした口調で本について語ります。

そんな店主のもとには、複雑な事情や秘密^{かか}を抱えた古書が度々持ち込まれるのですが、彼女^{かの}は、かすかな手がかりから、古書に隠^{かく}された秘密を解き明かします。

夜のピクニック

恩田 陸／著 新潮社



北高校の「歩行祭」は、朝8時から24時間かけて80キロを歩くという学校行事です。同じクラスにいる異母きょうだいのことが気になっている貴子は、この歩行祭で自分だけの小さな賭^かけをしていました。

うわさ話、雑談、恋愛模様^{れん}…友人と一緒に^{しょ}にさまざまなことを話しながら歩く、特別な夜の雰^{ふん}囲気を感じながら読める1冊です。

【海外の小説・絵本】

三国志 上・中・下

羅 貫中／作 小川 環樹・武部 利男／編訳 岩波書店

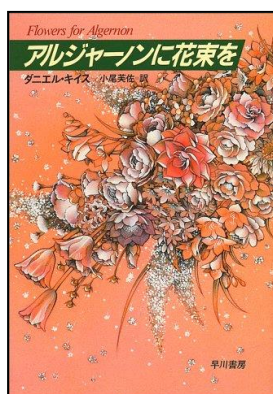


今からおよそ1800年前の中国では、魏呉蜀という3つの国が中国大陆の統一を目指して争っていました。

戦乱の世を生き抜くため、超人的な武術を身につけた武将や、持てる知恵で先の先を予測して主君を支える参謀など、個性豊かな登場人物が数多く活躍する歴史をもとにした人間ドラマが盛り込まれている魅力的な物語です。

アルジャーノンに花束を

ダニエル・キイス／著 小尾 芙佐／訳 早川書房



幼児並の知能しかない青年、チャーリー・ゴードンが切に願うのは、賢くなることです。

そんな彼のもとに、脳の手術をしてもらえするという知らせが届きます。人間に試すのは初めての手術でしたが、意を決して手術を受けることにしたチャーリー。

日増しに賢くなったチャーリーでしたが、彼を待ち受けていたのは、苦悩の日々でした。

ギヴァー

ロイス・ローリー／著 島津 やよい／訳 新評論



苦痛や不便がなく、安全・安心で楽園のような「コミュニティ」では「12歳の儀式」でこれから就く仕事が任命されます。

そこに住む少年ジョナスは「12歳の儀式」でただ一人しか任命されない「レシーヴァー（記憶の器）」に任命されます。

それは「ギヴァー（記憶を注ぐ者）」と呼ばれる前任者から全ての記憶をただ一人で受け継ぐという、苦痛と孤独をともなう仕事でした。

ゲド戦記(全6巻)

ル=グウィン/著 清水 真砂子/訳 岩波書店



幼い頃から魔法の才能があった少年ハイタカでしたが、入学した魔法学院で力の使い方を誤り、「死の影」を生み出してしまいます。

影はハイタカの姿を乗っ取って災いをもたらそうとし、ハイタカは影から逃げ続けねばならなくなりました。

そんな中、竜が暴れ出しそうだという情報が入りハイタカが付近の村へ派遣されることに…。

ダレン・シャン(全12巻)

Darren Shan/著 橋本 恵/訳 小学館



街にやってきた違法な「異形の見世物(フリーク)」から、芸の仕込まれた珍しい毒蜘蛛を盗み出してしまったダレン。それを親友のスティーブに自慢するはずでしたが、スティーブが蜘蛛に噛まれ、生死の境をさまよいます。

蜘蛛の持ち主は、ダレンがバンパイアになるならば解毒剤を渡すという条件で取引を持ちかけますが…。

チェンジ!

アレックス・シアラー/著 奥野 節子・佐々木 ひとみ/訳 ダイヤモンド社



有名な両親を持つベニー・スピックスと、一般的な家庭のビル・ハリス。「ヘアドライヤーの奇跡」をきっかけに、ベニーのそっくりさんとして活動し始めたビルは、ある日、本物のベニーと遭遇し、連絡を取り合う仲になります。

容姿がそっくりなうえ、お互いの生活に興味をもつ二人は、1日だけお互いに入れ替わる「とりかえっこ大作戦」を計画します。

秘密の花園 上・下

バーネット／作 山内 玲子／訳 岩波書店



両親を亡くし、イギリスに住む叔父さんに引き取られたメアリは、塀で囲まれ鍵のかかった「秘密の庭」を見つけます。

気難しく、孤独なメアリでしたが、友達のディコンやいとこのコリンに心を開き、荒れ果てた庭を生きかえらせようと手入れをします。

美しい自然と友情を通して主人公が、生き生きとたくましく成長していく物語です。

不思議の国のアリス

ルイス・キャロル／作 脇 明子／訳 岩波書店

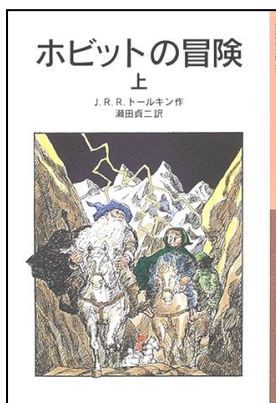


お姉さんに遊んでもらえず退屈していたアリスは、目の前を走っていくウサギを追いかけて穴に飛び込んでしまいます。落ちた穴の中では、見つけた飲み物や食べ物を口に入れるたびに、アリスの身体は伸びたり縮んだり…。不思議な人や動物に出会うたびに、アリスの身に次々と奇妙な出来事が起こります。

『鏡の国のアリス』も一緒にどうぞ。

ホビットの冒険 上・下

J.R.R. トールキン／作 瀬田 貞二／訳 岩波書店



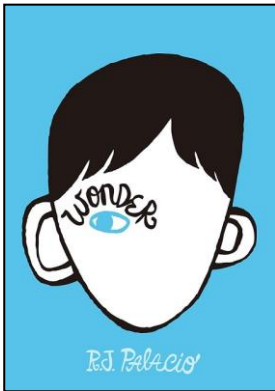
小人のホビット族であるビルボは、平穏な生活から一転、魔法使いガンダルフとドワーフの仲間に加わり、竜に奪われた宝を取り戻す旅に出かけることになりました。

旅の途中、迷い込んだトンネルで、不思議な力を宿した指輪を拾ったビルボは、その力で何度も窮地を乗り越えます。

指輪のその後を描いた『指輪物語』もあわせてどうぞ。

ワンダー

R.J.パラシオ／作 中井 はるの／訳 ほるぷ出版



生まれつき顔に障害があり、じろじろ見られたりいじめをうけてきたオーガスト。10歳で初めて行くことになった学校では、オーガストを避け、嫌う人がいる一方、親しく話せるような友人も現れます。ところが、信頼していた人物の思わぬ言葉を聞いてしまい…。

オーガスト本人、そして友達や家族、それぞれの思いが描かれ、感動を呼びます。

モモ

ミヒヤエル・エンデ／作 大島 かおり／訳 岩波書店

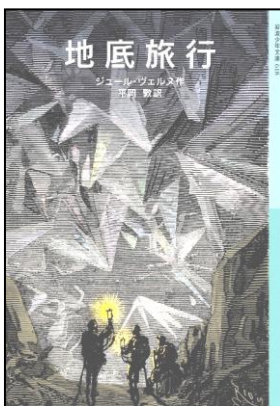


小さな円形劇場の跡地に住むモモ。町の人々は、モモと話をするとうれしい気持ちになりました。しかし「時間どろぼう」の男たちによって町の大人たちは常に忙しく動くようになります。

モモは、時間どろぼうから皆の時間を取り戻すため、男たちに立ち向かいます。苦戦していたモモですが、男たちは葉巻がないと生きていけないと知ると…。

地底旅行

ジュール・ヴェルヌ／作 平岡 敦／訳 岩波書店



地質学者のアクセルは、叔父であるリーデンプロック教授と案内役の猟師ハンスとともに、謎の古文書をたよりに、地下世界を探検します。

洞窟をくぐりぬけ、海のような地底湖を渡り、地上では見たことのない海獣たちの戦いを目の当たりにしながら、地球の中心という誰も見たことがない世界を見るため旅を続けます。

星の王子さま

サン=テグジュペリ／作 内藤 濯^{とう あろう}／訳 岩波書店

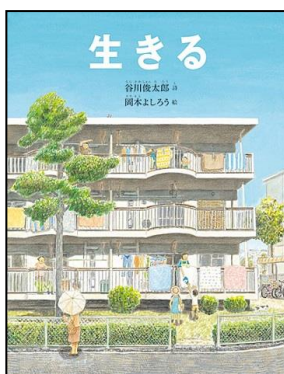


誰^{だれ}にも心を開いたことがない飛行士の「ぼく」は、砂漠に不時着した時に、どこかにある星からやってきた王子さまと出会います。

飛行機の修理をしながら王子さまが体験した旅の話を聞いているうちに、「ぼく」は、目には見えないものの大切さ、そして心の在り方で世界は変わっていくという「生きていくうえで大切なこと」に気づくのでした。

生きる

谷川 俊太郎^{しゅん とう}／詩 岡本 よしろう^{おか}／絵 福音館書店



おいしいものを食べ、友達と遊び、一日の終わりにぐっすりと眠^{ねむ}ること。そして笑ったり、怒^{おこ}ったり、悲しんだりすること。

そんな何気ない日常こそが、素敵で幸せなことなんだよ。

そんな力強いメッセージが込められた絵本です。あなたは今日まで、どんなふうに生きてきましたか？

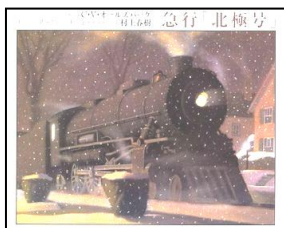
急行「北極号」

C. V. オールズバーク／絵と文 村上 春樹^{はる}／訳 あすなろ書房

「どこって、もちろん北極点さ。これは急行『北極号』だもの。」

クリスマスイブの夜、汽車は子どもたちを乗せ、北極点に向かって走ります。

北極点の街では、サンタがプレゼントの準備に大忙し。「ぼく」がサンタからプレゼント第1号を受け取ります。「ぼく」がなによりほしいのは、サンタのそりについた銀の鈴^{すず}でした。



【こちらどうぞ】

「かくれ家のアンネ・フランク」

ヤニー・ファン・デル・モーレン／作 西村 由美／訳 岩波書店

「昆虫たちの世渡り術」

海野 和男／著 河出書房新社

「あさきゆめみし」(全10巻)

大和 和紀／著 講談社

「きみの声を聞かせて」

小手鞠 まり るい／著 偕成社

「雲を紡ぐ」

伊吹 いぶき 有喜／著 文藝春秋

「源平の風」(白狐魔記 全7巻)

斎藤 さいとう 洋／著 偕成社

「穴」

ルイス・サッカー／作 幸田 あつ 敦子／訳 講談社

「シャーロック・ホームズ最後の事件」

コナン・ドイル／著 林 克己／訳 岩波書店

「盗まれた記憶の博物館 上・下」

ラルフ・イーザウ／著 酒寄 進一／訳 あすなろ書房

<SDGs をまなぶ>

「お笑い芸人と学ぶ13歳からのSDGs」

たかまつ なな／著 くもん出版

「SDGs 入門」

蟹江 かに 憲史／著 岩波書店

「SDGs 時代の国際協力」

西村 幹子・小野 道子・井上 いのうえ のり 儀子／著 岩波書店

「図解でわかる14歳から知る気候変動」

インフォビジュアル研究所／著 太田出版

「13歳からの食と農」

関根 よしえ 佳恵／著 かもがわ出版

＜本をえらぶ＞

「今すぐ読みたい！10代のための YA ブックガイド 150」（全 2 巻）

金原 ^{みず}瑞人・ひこ田中／^{かん}監修 ポプラ社

「青春の本^{だな}棚」

高見 京子／編著 全国学校図書館協議会

「新・どの本よもうかな？ 日本編・海外編 中学生版」

日本子どもの本研究会／編 金の星社

「学校図書館の司書が選ぶ小中高生におすすめの本 300」

東京・学校図書館スタンプリ－実行委員会／編著 ペリかん社

「明日の平和をさがす本」

宇野 和美・さくま ゆみこ・土居 安子・西山 利佳^か・野上 ^{あきら}暁／編著 岩崎書店^{さき}

＜ビブリオバトルをやってみよう＞

「ビブリオバトルを楽しもう」

谷口 ^{ただ}忠大／^{かん}監修 さ・え・ら書^{ほう}房

「ビブリオバトルへ、ようこそ！」

^{はま}濱野 京子／作 あかね書^{ほう}房

「読みたい心に火をつけろ！」

木下 通子／著 岩波書店

「図書委員アイデアブック」

^{よしおか}吉岡 ^{ひろ}裕子・村上 ^{きょう}恭子／^{かん}監修 あかね書^{ほう}房

「マンガでわかるビブリオバトルに挑戦！」

谷口 ^{ただ}忠大／原案・^{かん}監修 さ・え・ら書^{ほう}房

書名索引

あ行

RDG	12
あと少し、もう少し	12
あるかしら書店	10
アルジャーノンに花束を	18
生きる	22
一瞬 ^{しゅん} の風になれ	13
いのちの食べかた	10
掟 ^{おきて} 上今日子の備忘録	13

か行

かがみの孤城 ^こ	13
学校へ行けなかった私が「あの花」「ここさけ」を書くまで	12
カラフル	14
ギヴァー	18
君たちはどう生きるか	6
急行「北極号」	22
キング牧師のカブよいいことば	7
〈銀の匙 ^{さじ} 〉の国語授業	10
ゲド戦記	19
言葉はなぜ生まれたのか	9
こども六法	7

さ行

三国志	18
14歳 ^{さい} の君へ	6
性の多様性ってなんだろう？	8
精霊 ^{れい} の守り人	14
センス・オブ・ワンダー	8

た行

ダレン・シャン	19
チェンジ!	19
地底旅行	21
中高生のための「かたづけ」の本	9
天山の巫女 ^{みこ} ソニン	14
図書館戦争	15

な行

西の魔女 ^ま が死んだ	15
人間はだまされる	6
ねらわれた星	15
農業者という生き方	9

は行

バッテリー	16
ビブリア古書堂の事件手帖 ^{ちょう}	16
秘密の花園	20
不思議の国のアリス	20
ぼくはイエローでホワイト	8
で、ちょっとブルー	
星の王子さま	22
ホビットの冒険 ^{ぼう}	20

ま行

モモ	21
----	----

や行

夜のピクニック	16
---------	----

ら行

ロケットボーイズ	7
----------	---

わ行

ワンダー	21
------	----

人名索引

あ行

あさの あつこ	16
有川 浩(ありかわ ひろ)	15
池田 晶子(いけだ あきこ)	6
上橋 菜穂子(うえはし なほこ)	14
エンデ, ミヒヤエル	21
大島 かおり(おおしま かおり)	21
岡田 麿里(おかだ まり)	12
岡ノ谷 一夫(おかのや かずお)	9
岡本 よしろう(おかもと よしろう)	22
小川 環樹(おがわ たまき)	18
荻原 規子(おぎわら のりこ)	12
奥野 節子(おくの せつこ)	19
小尾 芙佐(おび ふさ)	18
恩田 陸(おんだ りく)	16

か行

カーソン, レイチェル	8
上遠 恵子(かみとお けいこ)	8
キイス, ダニエル	18
キャロル, ルイス	20
コリアー, ブライアン	7

さ行

佐々木 ひとみ(ささき ひとみ)	19
佐藤 剛史(さとう ごうし)	9
佐藤 多佳子(さとう たかこ)	13
サン・テグジュペリ	22
シアラー, アレックス	19
島津 やよい(しまづ やよい)	18
清水 真砂子(しみず まさこ)	19
シャン, ダレン	19
菅野 雪虫(すがの ゆきむし)	14
杉田 明子(すぎた あきこ)	9
瀬尾 まいこ(せお まいこ)	12
瀬田 貞二(せた ていじ)	20

た行

武部 利男(たけべ としお)	18
谷川 俊太郎(たにかわ しゅんたろう)	22
辻村 深月(つじむら みづき)	13
トールキン, J. R. R.	20

な行

内藤 濯(ないとう あろう)	22
中井 はるの(なかい はるの)	21
梨木 香歩(なしき かほ)	15
西尾 維新(にしお いしん)	13

は行

バーネット	20
V. オールズバーク, C.	22
橋本 武(はしもと たけし)	10
橋本 恵(はしもと めぐみ)	19
パラシオ, R. J.	21
ヒッカム, ホーマー・H	7
藤井 久子(ふじい ひさこ)	9
平岡 敦(ひらおか あつし)	21
ブレイディみかこ	8
ヴェルヌ, ジュール	21
星 新一(ほし しんいち)	15

ま行

三浦 準司(みうら じゅんじ)	6
三上 延(みかみ えん)	16
武者 圭子(むしゃ けいこ)	7
村上 春樹(むらかみ はるき)	22
森 絵都(もり えと)	14
森 達也(もり たつや)	10
もりうち すみこ	7

や行

山崎 総一郎(やまさき そういちろう)	7
山内 玲子(やまのうち れいこ)	20
ヨシタケ シンスケ	10
吉野 源三郎(よしの げんざぶろう)	6

ら行

羅 貫中(ら かんちゅう)	18
ラパポート, ドリーン	7
ル・グウィン	19
ローリー, ロイス	18

わ行

脇 明子(わき あきこ)	20
渡辺 大輔(わたなべ だいすけ)	8

図書館おすすめの本

～中学生向け～

令和5年3月6日発行

編集・発行 加須市立図書館

・加須図書館

加須市中央 2-4-17

TEL:0480-61-8200

・騎西図書館

加須市根古屋 633-10

TEL:0480-73-3178

・北川辺図書館

加須市麦倉 1473-1

TEL:0280-62-4400

・童謡のふる里おおとね図書館

加須市琴寄 597-1

TEL:0480-78-2211

URL:<https://www.library.kazo.saitama.jp/>

E-mail:tosho@city.kazo.lg.jp

© Kazo City Library 2023

